



一般社団法人
日本映像ソフト協会 会報
No.216

一般社団法人 日本映像ソフト協会
会員社名(五十音順) 2024年7月1日現在

■ 正会員(24社)
アスミック・エース(株)
ウォルト・ディズニー・ジャパン(株)
エイベックス・ピクチャーズ(株)
(株)NHK エンタープライズ
NBC ユニバーサル・エンターテイメントジャパン(同)
(株)KADOKAWA
ギャガ(株)
キングレコード(株)
(株)小学館
松竹(株)
(株)ソニー・ピクチャーズエンタテインメント
(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント
TCエンタテインメント(株)
東映ビデオ(株)
東宝(株)
東宝東和(株)
日活(株)
(株)バップ
(株)ハビネット・メディアマーケティング
(株)バンダイナムコフィルムワークス
(株)ボニーキャニオン
ユニバーサルミュージック(同)
(株)よしもとミュージック
ワーナー ブラザース ジャパン(同)

■ 協賛会員(13社)
(株)アニプレックス
(株)一丸印刷所
エイベックス・ミュージック・クリエイティヴ(株)
SBSロジコム(株)
カルチュア・エンタテインメント(株)
(株)クーブ
(株)金羊社
(株)ジャパン・ディストリビューションシステム
ジーエフケー・インサイト・ジャパン(株)
ソニーPCL(株)
(株)博報堂DY ミュージック& ピクチャーズ
(株)ムービーマネジメントカンパニー
メモリーテック(株)

2024年7月19日発行
編集・発行 一般社団法人 日本映像ソフト協会
〒104-0061 東京都中央区銀座5丁目3番3号 いちかわビルディング7階
電話:03-3542-4433 FAX:03-3542-2535 <http://www.jva-nei.or.jp>

アンチリッピングキャンペーン

① DVDのリッピングは違法です!

日本映像ソフト協会

知っていますか?

JVA Report

No.217
2024.July
2024.7

Main Reports

- 2024年度 通常総会開催報告
- 2024年度 事業計画／役員名簿
- 映像ソフト市場規模及びユーザー動向調査2023

2024年3月度

(金額：百万円 数量：千枚)

	3 月 実 績 (金額単位:百万円 数量単位:千本・千枚)								1 月 ～ 3 月 の 累 計								
	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同月比	新作数	前年 同月比	売上金額の 増減社数	金 額	構成比	前年 同期比	数 量	構成比	前年 同期比	新作数	前年 同期比
販売用(個人向)	2,014	78.1%	47.1%	536	59.6%	51.9%	221	92.5%	増 減 6社 17社 その他 3社	6,022	77.0%	63.8%	1,594	56.5%	68.4%	664	119.9%
特殊ルート	8	0.3%	64.7%	55	6.1%	75.0%	4	133.3%		32	0.4%	97.4%	254	9.0%	109.7%	59	737.5%
レンタル店用	523	20.3%	51.6%	305	33.9%	51.9%	138	39.9%		1,666	21.3%	66.2%	888	31.5%	56.4%	393	48.0%
業務用	34	1.3%	73.5%	4	0.4%	52.3%	7	100.0%		104	1.3%	70.3%	85	3.0%	80.5%	20	222.2%
DVDビデオ	2,579	31.8%	48.2%	899	50.1%	52.9%	370	62.2%		7,825	31.4%	64.4%	2,822	53.0%	66.5%	1,136	81.8%
販売用(個人向)	5,449	98.5%	58.5%	882	98.5%	56.2%	208	80.0%	増 減 8社 15社 その他 3社	16,552	96.9%	84.1%	2,415	96.7%	73.1%	631	110.7%
特殊ルート	1	0.0%	3.7%	0	0.0%	2.5%	0	－		259	1.5%	958.9%	23	0.9%	602.4%	12	－
レンタル店用	30	0.5%	86.9%	7	0.8%	34.0%	2	28.6%		148	0.9%	121.1%	41	1.6%	85.7%	10	71.4%
業務用	53	1.0%	20.3%	6	0.6%	15.6%	0	－		116	0.7%	40.2%	20	0.8%	49.3%	0	－
ブルーレイ (ULTRA HD Blu-rayを含む)	5,532	68.2%	57.5%	895	49.9%	54.9%	210	78.7%		17,075	68.6%	84.9%	2,498	47.0%	73.6%	653	111.8%
合 計	8,111	100.0%	54.2%	1,794	100.0%	53.9%	580	67.3%		24,900	100.0%	77.2%	5,320	100.0%	69.7%	1,789	90.7%
◎今月の売上報告社数……25社(※前年同月の報告社数26社) ◎売上金額の増減社数……前年同月との比較。その他とは増減なし、又は前年同月の報告がない場合 ◎「レベニューシェアリング」用の作品数は新作数の合計値から除いている。ただし、「レベニューシェアリングのみ」でリリースされる作品数は合計値に加算されている。 ◎雑誌やコミック、食玩などとして他商品に付帯されるビデオソフトの出荷について「特殊ルート」として本統計調査に加えている。 ◎ブルーレイの売り上げには、Ultra HD ブルーレイの売上を含む。																	

2024年4月度

(金額：百万円 数量：千枚)

	4 月 実 績 (金額単位:百万円 数量単位:千本・千枚)								1 月 ～ 4 月 の 累 計								
	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同月比	新作数	前年 同月比	売上金額の 増減社数	金 額	構成比	前年 同期比	数 量	構成比	前年 同期比	新作数	前年 同期比
販売用(個人向)	1,969	82.9%	76.7%	623	59.5%	88.4%	237	111.3%	増 減 10社 14社 その他 2社	7,994	78.3%	66.6%	2,264	57.3%	74.6%	913	119.0%
特殊ルート	14	0.6%	197.4%	78	7.5%	206.9%	6	120.0%		46	0.5%	114.9%	332	8.4%	123.3%	65	500.0%
レンタル店用	366	15.4%	77.7%	339	32.4%	78.9%	130	45.1%		2,032	19.9%	68.0%	1,266	32.0%	63.1%	527	47.6%
業務用	27	1.1%	118.6%	6	0.6%	156.6%	7	100.0%		131	1.3%	76.8%	90	2.3%	82.7%	27	168.8%
DVDビデオ	2,376	29.9%	77.5%	1,046	52.1%	88.9%	380	74.1%		10,203	30.0%	67.1%	3,953	52.6%	72.9%	1,532	80.5%
販売用(個人向)	5,548	99.6%	99.7%	945	98.3%	97.6%	213	104.4%	増 減 13社 12社 その他 1社	23,286	97.7%	92.3%	3,460	97.2%	81.0%	859	111.0%
特殊ルート	3	0.1%	9.7%	0	0.1%	13.9%	0	－		262	1.1%	416.5%	23	0.7%	316.9%	12	－
レンタル店用	13	0.2%	79.3%	14	1.4%	120.9%	1	100.0%		161	0.7%	116.0%	54	1.5%	92.5%	11	73.3%
業務用	8	0.1%	18.0%	2	0.2%	38.7%	0	－		124	0.5%	37.2%	22	0.6%	48.1%	0	－
ブルーレイ (ULTRA HD Blu-rayを含む)	5,573	70.1%	98.4%	962	47.9%	97.3%	214	104.4%		23,834	70.0%	92.5%	3,559	47.4%	81.2%	882	111.8%
合 計	7,949	100.0%	91.1%	2,007	100.0%	92.8%	594	82.7%		34,037	100.0%	83.0%	7,512	100.0%	76.7%	2,414	89.7%
◎今月の売上報告社数……26社(※前年同月の報告社数26社) ◎売上金額の増減社数……前年同月との比較。その他とは増減なし、又は前年同月の報告がない場合 ◎「レベニューシェアリング」用の作品数は新作数の合計値から除いている。ただし、「レベニューシェアリングのみ」でリリースされる作品数は合計値に加算されている。 ◎雑誌やコミック、食玩などとして他商品に付帯されるビデオソフトの出荷について「特殊ルート」として本統計調査に加えている。 ◎ブルーレイの売り上げには、Ultra HD ブルーレイの売上を含む。																	

2024年5月度

(金額：百万円 数量：千枚)

	5 月 実 績 (金額単位:百万円 数量単位:千本・千枚)								1 月 ～ 5 月 の 累 計								
	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同月比	新作数	前年 同月比	売上金額の 増減社数	金 額	構成比	前年 同期比	数 量	構成比	前年 同期比	新作数	前年 同期比
販売用(個人向)	1,238	72.4%	54.8%	357	43.7%	66.9%	194	132.9%	増 減 8社 16社 その他 2社	9,232	77.5%	64.7%	2,621	54.9%	73.5%	1,107	1121.2%
特殊ルート	29	1.7%	206.9%	108	13.2%	129.2%	4	133.3%		75	0.6%	138.8%	440	9.2%	124.7%	69	431.3%
レンタル店用	418	24.4%	68.3%	350	42.8%	94.3%	158	93.5%		2,450	20.6%	68.0%	1,616	33.9%	68.0%	685	53.7%
業務用	26	1.5%	135.3%	2	0.3%	61.4%	3	21.4%		157	1.3%	82.6%	93	1.9%	81.9%	30	100.0%
DVDビデオ	1,711	31.4%	58.9%	817	61.2%	82.3%	359	108.1%		11,914	30.2%	65.8%	4,769	53.9%	74.4%	1,891	84.6%
販売用(個人向)	3,718	99.4%	79.0%	503	97.3%	72.1%	203	119.4%	増 減 10社 15社 その他 1社	27,004	97.9%	90.2%	3,962	97.2%	79.8%	1,062	112.5%
特殊ルート	1	0.0%	8.3%	0	0.0%	4.8%	0	—		263	1.0%	370.5%	23	0.6%	265.6%	12	—
レンタル店用	18	0.5%	71.6%	14	2.6%	110.1%	4	80.0%		179	0.6%	109.2%	68	1.7%	95.5%	15	75.0%
業務用	4	0.1%	14.8%	0	0.1%	6.0%	0	—		128	0.5%	35.6%	22	0.5%	42.7%	0	—
ブルーレイ (ULTRA HD Blu-rayを含む)	3,740	68.6%	78.4%	517	38.8%	72.0%	207	118.3%		27,575	69.8%	90.3%	4,076	46.1%	79.9%	1,089	113.0%
合 計	5,451	100.0%	71.1%	1,333	100.0%	78.0%	566	111.6%		39,489	100.0%	81.2%	8,845	100.0%	76.9%	2,980	93.2%
◎今月の売上報告社数……26社(※前年同月の報告社数26社) ◎売上金額の増減社数……前年同月との比較。その他とは増減なし、又は前年同月の報告がない場合 ◎「レベニューシェアリング」用の作品数は新作数の合計値から除いている。ただし、「レベニューシェアリングのみ」でリリースされる作品数は合計値に加算されている。 ◎雑誌やコミック、食玩などとして他商品に付帯されるビデオソフトの出荷について「特殊ルート」として本統計調査に加えている。 ◎ブルーレイの売り上げには、Ultra HD ブルーレイの売上を含む。																	



東銀座界隈の風景：松屋通り

月間売上統計(3月、4月、5月)	2
2024年度 通常総会及び定例理事会報告	3
2024年度 事業計画	4
役員名簿	7
JVA懇親ゴルフコンペ報告	8
2024年度 新入社員合同研修会	8
映像ソフト市場規模及びユーザー動向調査2023結果報告	9
リレーエッセイvol.160	13
日誌に見る協会の動き	14
編集後記	14



2024年通常総会報告

6月4日(火)午後2時00分より、当協会会議室において対面によるリアル形式での通常総会が開催された。正会員24社のうち、出席者23社の内、委任状出席者2社、議決権行使書提出8社となった。下記のとおり決議事項が承認された。

議事の要旨は次のとおり。

●決議事項

第1号議案 2023年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び同附属明細書(案)承認の件

第2号議案 2024年度事業計画書及び2024年度収支予算書(案)承認の件

●報告事項

1. 2023年度(2023年4月1日から 2024年3月31日まで)事業報告 報告の件



理事会

第439回、第440回、第441回定例理事会報告

5月7日(火)午後2時00分より第439回定例理事会は対面によるリアル形式およびリモート形式を併用し執り行われた。

議事の要旨は次のとおり。

●決議事項

第1号議案 2023年度事業報告書(案) 承認の件
第2号議案 2023年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び同附属明細書(案) 承認の件
第3号議案 2024年度通常総会開催の件
第4号議案 2024年度昇給(案) 承認の件
第5号議案 2024年度上期賞与支給(案) 承認の件
第6号議案 「OTOTEN2024」への後援名義使用 承認の件
第7号議案 「映画感想文コンクール 2024」への後援名義使用承認の件

●報告事項

1. 各部会報告について
2. 映像ソフト市場規模およびユーザー動向調査2023
3. 2024年3月度ビデオソフト売上速報について
4. 2024年3月度映像配信統計報告について
5. その他

6月4日(火)午後2時22分より総会終了後引き続き、第440回定例理事会は対面によるリアル形式での開催が執り行われた。

議事の要旨は次のとおり。

●決議事項

第1号議案 「東京国際映画祭」への後援名義使用承認の件

●報告事項

1. 各部会報告について
2. 2024年4月度ビデオソフト売上速報について
3. 2024年4月度映像配信統計報告について
4. その他 ①CODAの近況活動について
②その他

7月9日(火)午後5時00分より第441回定例理事会は第一ホテル東京4Fカトレアにおいて対面によるリアル形式にて執り行われた。

議事の要旨は次のとおり。

●決議事項

第1号議案 理事候補者1名選任の件
第2号議案 2024年度臨時総会開催承認の件
第3号議案 一般社団法人日本映画テレビ技術協会「MPTE AWARDS 2024第77回表彰式」後援名義使用許可の件

●報告事項

1. 各部会報告について
2. 2024年5月度ビデオソフト売上速報について
3. 2024年5月度映像配信統報告について
4. その他

2024年度事業計画(2024年4月1日から2025年3月31日まで)

一般社団法人 日本映像ソフト協会

コロナ禍での活動自粛に加えて、作品不足に苦しめられた2120、2021年、感染防止対策を徹底しながらも、コロナ前の行動に戻り始めた2022年を経て、2023年の映像パッケージソフトのJVA会員社によるメーカー出荷統計は、1152億3500万円で前年比100.4%とわずかながら前年実績を上回る結果となった。JVA会員社の配信売上は740億8000万円で前年比113.2%と二桁の成長が続いている。映像パッケージソフトに配信売上を加えたコンテンツ全体売上は1893億1500万円でコロナ前の2019年の水準にまで戻ってきている。何より、コンテンツ全体売上における配信売上は年々その構成比率をあげ、4割に届く勢いとなっており、JVA内でも存在感が急速に増している。

外部のみならず、JVA内でも重要度を増してきている配信ビジネスで、より健全な市場の発展を目標とし組織された「デジタル配信部会」は活動を活発化させており、より実効性のある成果が求められている。コレクション

需要に対しては、配信サービスの入り込む兆しはわずかで、パッケージセルが圧倒している。このパッケージセル市場、そして、成長著しい配信市場、この両輪をバランスよく育成することこそ重要、かつ、求められていることである。

2024年度は改正障害者差別解消法の施行で、障害を理由とした差別のない世界の醸成に向けて世の中全体が動き出す。JVA会員社、作品を視聴するユーザー双方にとってわかりやすい環境の整備が求められている。

また、デジタル技術の進歩に伴い、日々、巧妙、複雑化するオンライン上の権利侵害に対しても毅然と対処していく必要がある。JVA内部にとどまらず、関連団体とも協力、協業し権利侵害の撲滅に向け活動を継続していくことが重要である。

JVAは、以上のような観点から、本年度は以下の事業を行うこととする。

[1]映像ソフト産業の健全な発展をはかる施策の実施【業務部会】

1. 映像ソフトのバリアフリー化・アーカイブ化の運用ルール等環境整備

会員社や関係官庁・関係団体等が行っている映像ソフトのバリアフリー化・表現の統一・アーカイブ化の取組みについて、運用ルールの構築等の支援協力を行い、誰もが映像ソフトを楽しむことができる環境整備に努める。

また、4月より施行される「障害者差別解消法」について会員社と情報共有を行うなどして会員社の運用を促していく。

2. 協会活動充実のための新入会員勧誘の促進

映像ソフト産業界を代表する団体として、業界の発展に資するため、より多くの映像ソフト製作社、流通・映像コンテンツ関連事業社等の入会を募る。

3. 倫理問題の研究・意識の啓発

青少年に及ぼす映像ソフトの影響に鑑み、倫理規定遵守の徹底をはかる。

また、倫理問題の研究と意識の啓発に努めると共に、関係官庁・関係団体との連携・協力に努める。

4. 経理・税務問題の検討

税制改正、会計処理の変更等については、随時対応について検討する。

5. 会員各社を対象にした合同社員研修等の実施

会員社の社員を対象とした合同の研修会等を適宜実施する。

6. 映像商品制作に関する調査・研究

映像関連技術情報や商品管理情報の収集を行い、必要に応じて会員社へ情報提供を行う。

[2]市場の整備及びマーケティング活動の活性化

1. マーケティング施策の調査・研究
【営業部会／デジタル配信部会／業務部会】

一般社団法人 日本映像ソフト協会 役員名簿

理 事

 会長 よしむら たかし 吉村 隆 (株)ポニーキャニオン 代表取締役社長	 副会長 むらかみ きよし 村上 潔 キングレコード(株) 代表取締役社長	 専務理事 ごとう たけろう 後藤 健郎 (一社)コンテンツ 海外流通促進機構 代表理事
 有吉 伸人 ありよし のぶと (株)NHKエンタープライズ 代表取締役社長	 井上 倫明 いのうえ ともあき ウォルト・ディズニー・ジャパン(株) エグゼクティブディレクター	 大田 圭二 おおた けいじ 東宝(株) 常務執行役員
 河野 聡 このう さとし (株)バンダイナムコフィルムワークス 取締役副社長	 佐藤 直樹 さとう なおき 日活(株) 代表取締役社長 執行役員	 高橋 敏弘 たかはし としひろ 松竹(株) 代表取締役社長 社長執行役員
 堂山 昌司 どうやま しょうじ NBCユニバーサル・ エンターテイメントジャパン(同) 最高経営責任者兼社長	 前野 展啓 まえの のぶひろ エイベックス・ピクチャーズ(株) 取締役	 本橋 龍一 もとはし りょういち (株)ソニー・ミュージックエンタテインメント 経営企画グループ セネラルプロデューサー (株)ソニー・ミュージックソリューションズ 執行役員専務
 山崎 敏 やまさき とし 東宝東和(株) 代表取締役社長	 山下 直久 やました なおひさ (株)KADOKAWA 取締役 代表執行役	 依田 巽 よだ たつみ ギャガ(株) 代表取締役社長 CEO
 與田 尚志 よだ なおし 東映ビデオ(株) 取締役会長		

監 事

 前田 哲男 まえだ てつお 染井・前田・中川法律事務所 弁護士
--



第44回 JVA懇親ゴルフコンペ開催報告

去る4月12日(金)埼玉県東松山市の高坂カントリークラブにおいて5年ぶりにJVA懇親ゴルフコンペが開催された。

当日は好天に恵まれ、春のさわやかな気候の中、総勢29名が参加し、日頃の腕前を競い合った。

優勝は(株)バンダイナムコフィルムワークスの取締役副社長の河野聡氏。

また、準優勝はキングレコード(株)の代表取締役社長の村上潔氏、3位はカルチュア・エンタテインメント(株)の崔 相基氏が獲得した。ベストグロ賞はキングレコード(株)の加藤努氏がグロス86の素晴らしい成績で獲得した。

終了後は、成績発表会を兼ねた懇親会が開催された。



新入社員合同研修会

2024年度新入社員合同研修会を実施

総務人事委員会(小樽洋史委員長(株)ポニーキャニオン))は今年度新入社員合同研修会を4月10日(水)・4月15日(月)の14時より開催した。

本研修会は、正会員社の新入社員を対象に実施しており、昨年に引き続き対面形式での開催となった。

研修会では3つの講義を行い、1つ目の講義は「JVA調査データから見る映像ソフト市場の動向について」と題して、映像メディア総合研究所 代表の四方田浩一様を講師に迎えて現在の映像パッケージソフト市場の説明をしていただいた。2つ目の講義は「一般社団法人日本映像ソフト協会とその業務内容について」を日本映像ソフト協会業務部部長 高木俊が説明し、3つ目は「映像ソフトと著作権について」を(株)バンダイナムコフィルムワークス 法務部 リーガルフェローの上埜芳被様に説明していただいた。

講義後は、メーカー混合のグループに分かれ、「PVODサービスが日本でも本格化した場合、映画館での興行はどの程度、影響を受けるか。」をテーマとして、グループワークが行われた。

新入社員それぞれが積極的に発言している姿や、他社の同期とのコミュニケーションをとっている姿が多く見られた。そして最後にグループごとの代表者による発表が行われ、研修会は終了した。

研修会後の懇親会では、小樽洋史委員長(4/10)、木村絵美副委員長(4/15)から乾杯の挨拶をいただき、会場は大いに盛り上がり、本年の研修会は閉会となった。

なお、参加者の内訳は以下のとおり。

4月10日の参加者

エイベックス(株) 26名
キングレコード(株) 7名
松竹(株) 10名
東宝(株) 14名
日活(株) 6名
(株)バンダイナムコフィルムワークス 34名
(株)バンダイナムコピクチャーズ 8名
ワーナーブラザーズ(同) 2名
合計8社 107名

4月15日の参加者

(株)アニプレックス 9名
(株)KADOKAWA 41名
東映ビデオ(株) 2名
(株)バップ 4名
(株)ポニーキャニオン 13名
合計5社 69名



イ. 映像パッケージソフト及び映像配信についての市場動向を把握するとともに、マーケティング施策の研究・検討を行う。

ロ. 映像コンテンツのデータベースについて、(株)ジャパンミュージックデータとの提携を継続し、データ収集状況ならびにデータベースの利用実態を把握する。

2. **業務用市場の流通の円滑化と活性化のための施策**
[業務部会／著作権部会]
ホテル、バス、健康ランド、船舶、複合カフェ、公共施設等における映像ソフトの上映・配信利用に対する正規市場の維持・発展に努める。

3. **レンタルシステムの運用**
[レンタル運用委員会／業務部会]
協会のレンタルシステム加盟店の実態把握と未加盟店の加入を促す。

4. **市場活性化の施策**
[営業部会／デジタル配信部会／業務部会]
映像パッケージソフト市場や映像配信市場の現況の分析や将来性を検証し、市場活性化のための必要な施策を検討、必要に応じて実行する。

[3] 知的財産権の擁護確立及び施策の推進

1. **著作権に係わる広報・普及活動**
[業務部会／著作権部会]
映像著作物の許諾実務、映像ソフトの著作権に関する諸問題について、調査研究を行い、広報・啓発活動を行うとともに、関係官庁・関係団体の行う知的財産権に係わる広報・啓発活動に協力する。
特に、無許諾配信等著作権侵害のツールである技術的制限(保護)手段を無効化(回避して複製)するリッピングソフトの提供、使用等が違法行為であることの周知を図るための広報活動として、『アンチリッピングキャンペーン』を会員各社と協力し、継続して実施する。

2. **識別シールの発行等**
[レンタル運用委員会／業務部会]
海賊版識別及び頒布権の行使態様を表示するための統一マークを印したシールの発行及び同マークの登録

商標の利用許諾を行い、正規市場の維持を図るとともに、一般利用者の正規品識別に資するよう努める。

3. **関係権利者団体との間における諸問題への対応**
[著作権部会]
関係権利者諸団体と著作物使用料規程その他の諸問題について協議する。

4. **著作権保護と無許諾利用の防止**
[著作権部会／業務部会]
関係官庁や関係団体と連携して、映像著作物の無許諾利用(複製・頒布・上映及び配信等)の防止に努める。また、リーチサイトやネタバレサイトといった悪質な侵害行為に対して関係者と連携し対策に努める。

5. **国際的著作権問題に対する対応**
[業務部会／著作権部会]
イ. 海外での映像ソフトの無許諾利用の防止に努める。

ロ. 原産地証明の発行
台北駐日経済文化代表處からの要請により、倫理基準の遵守と台湾における海賊版防止のため、関連団体との連絡を密にしながら原産地証明を発行する。

ハ. 海外での映像ソフトの利用実態を把握するため、必要に応じて近隣諸国及び地域に視察団を派遣する。

6. **著作権法等の整備への対応**
[業務部会／著作権部会]
著作権法第38条第1項に関する当協会の見解の普及に努めつつ、著作権法制度の整備を含め、著作物の通常の利用が妨げられない同条同項の運用がなされる環境の構築に努める。また、私的録画補償金制度に関する動向を注視しつつ、その状況に適した対応に努める。

[4] 映像メディアの現状と今後に関する調査・研究[デジタル配信部会]

1. **映像配信に関する調査・研究**
新たな切り口を含め、映像配信の在り方について調査・研究をする。

2. **セミナー・研究会の開催**
映像メディアの将来を見据え、セミナー・勉強会等を必要に応じて開催する。

[8] 内外関係機関等との交流及び協力

1. 関係諸官庁等に対して、映像ソフト産業の特性、実態等の的確な説明に努め、映像ソフト産業の健全な発展のために協力を要請するとともに、自主規制による良好な環境整備の実現に努める。
[業務部会／著作権部会]

2. 関係諸官庁等に知的財産権保護活動に理解を求めるとともに、知的財産権侵害の取締りを要請する等健全な市場の維持・発展に努める。
[業務部会／著作権部会]

3. 協会が事務局を務める不正商品対策協議会等、会員として加盟する関係諸団体の事業に協力するとともに、協会の事業に対する理解・協力を要請する。
また、その他の関連する団体との交流を図る。

4. 諸外国関連団体との交流を図り、国際市場の整備を目的とする内外情報の交換・著作権情報の交換及び著作権保護活動等を通じ国際市場の健全な発展に努める。
[業務部会／著作権部会／営業部会]

5. 日本コンパクトディスク・ビデオレンタル商業組合(CDVJ)と協力し、レンタル店の活性化を支援する。
[業務部会／営業部会]

[9] 会員社間の交流の緊密化を図る催事の実施

会員社の交流を図るための新年賀詞交歓会、会員親睦ゴルフコンペは、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮してその実施を判断する。

以上

[5] 映像ソフトに関する調査
[業務部会]

1. **協会会員社を対象とする売上の統計調査の実施**
イ. 映像パッケージソフトの売上統計調査を実施する。

ロ. 映像配信の売上統計調査を実施する。

2. 消費者の映像配信に関する動向を把握するため、映像パッケージソフトの市場動向とあわせて「映像ソフト市場規模及びユーザー動向」に関する調査を実施する。

3. そのほか、映像ソフト市場の動向把握のために必要な調査・研究を行う。

[6] 国際的諸問題に対する対応
[業務部会]

1. 一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構(CODA)に参画するとともに、海外における日本コンテンツの流通環境の整備等を推進する。

2. **海外市場の実態の把握**
協会会員社の関連性の高い海外市場の実態調査・研究に資するため、必要に応じて近隣諸国及び地域における実態調査を行う。

[7] 情報の収集及び提供
[業務部会]

1. **会報の発行**
協会の事業活動報告、当面する諸問題の報道・解説、国際情報等を内容とする「会報」を、年4回発行する。

2. **ホームページ等を通じた情報提供、PR活動の充実**
ホームページ等を通じて、著作権に関するQ&Aやマーケットデータ、協会事業等につき、会員社内外及び一般利用者へ情報提供やPR活動を展開する。

3. 一般紙・業界誌等の報道機関と接触を図り、協会活動等につき広報活動を展開する。

映像ソフト市場規模及びユーザー動向調査2023結果報告

業務部会マーケット調査委員会では、『映像ソフト市場規模及びユーザー動向調査』を本年1月に実施し、このたび報告レポートをまとめた。本号にて結果(抜粋)を報告する。

本調査は「ビデオソフト市場(DVDとBDのセル及びレンタル)」と、ユーザーがコンテンツに対して対価を払うことで視聴する「有料動画配信市場」とを合わせて、『映像ソフト市場』として定義した上で、その市場規模とユーザーの利用動向について、ユーザーに対するアンケートを基に調査したものである。

また、本資料作成にあたり、2つの調査を実施している。1つは「ユーザー動向調査」、1つは「世代別トレンド調査」である。本資料の中では前者を『メイン調査』、後者を『トレンド調査』と呼称する。

調査概要

●調査対象

日本国内に居住する満16歳～69歳の男女を対象に、ウェブアンケートを実施したアンケートの配信にあたり、性年代別・都道府県別構成比を住民基本台帳に基づいて割り付けた。(以下、割付)
ここでの性年代別とは、性別を2区分(男女)および、年齢を5年代毎に11区分(16-19歳、20-24歳…64-69歳)と設定し、これを各都道府県別に回収を行った。

●調査対象期間

メイン調査、トレンド調査ともに2024年1月9日から2024年1月15日。

●本調査条件

メイン調査:日本国内に居住する満16-69歳の男女(割付通り)。
※ただし、有料動画配信市場対象者に関しては追加で回収。
トレンド調査:日本国内に居住する満16-69歳の男女(割付通り)かつ、2023年の間に映像コンテンツの消費がある一般消費者。

●回収サンプル数

メイン調査:1,925サンプル+有料動画配信市場に特化したブースト1,526サンプル
※ただし、メイン調査のサンプル内で、ブーストサンプルの条件を満たしたものは、有料動画配信利用者としてブーストサンプルにも割り付けられているものが一部存在する。
トレンド調査:2,264サンプル
※特に断りのない場合、本記事中のベースサンプルはそれぞれの調査全体を指すものとする。

1.映像ソフト市場規模

映像ソフト市場の市場規模推計値は8,123億円。2019年以降継続して前年比増、前年比は104.9%となった。

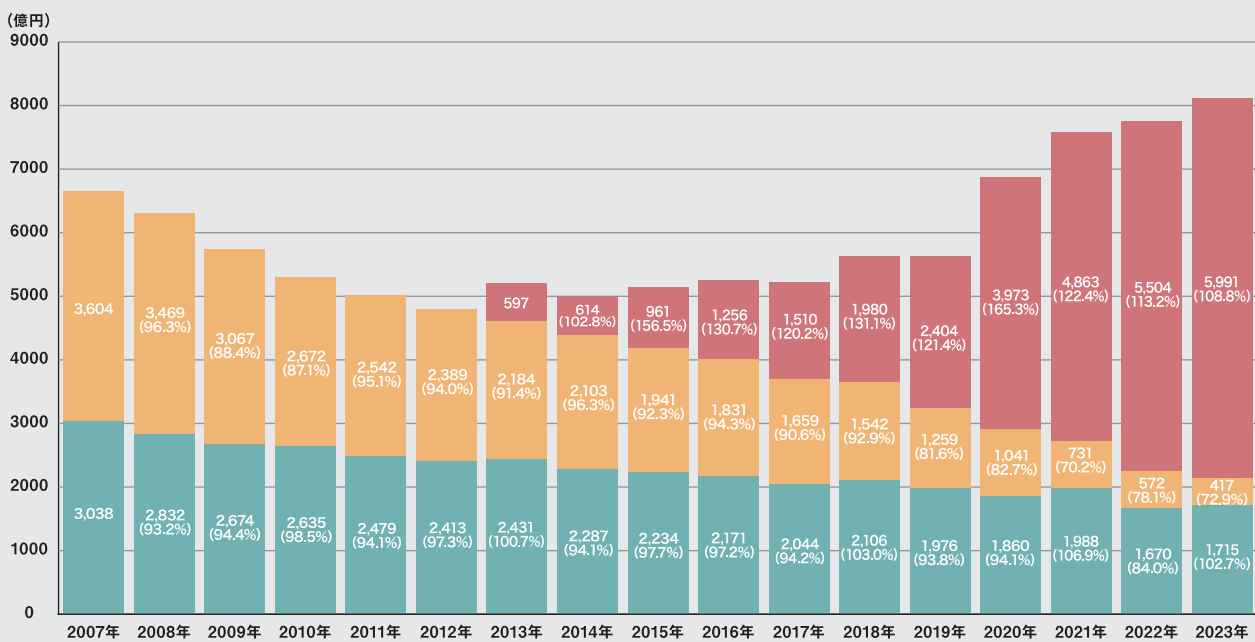
映像ソフト市場の市場規模推計値は8,123億円。前年比は104.9%となった。

セル市場は1,715億円(前年比102.7%)と2021年ぶりに増加となった。しかし、レンタル市場は417億円(前年比72.9%)となり、セル・レンタル合算では2,132億円(前年比95.1%)であり、減少トレンドが継続している。一方、有料動画配信は定額

見放題、デジタルレンタル、有料動画購入合算で5,991億円(前年比108.8%)となり、市場成長ペースを鑑みると2025年には6,000億円に到達する見込みとなった。

映像ソフト市場規模トータルでは8,123億円(前年比104.9%)となり、2019年以降継続して前年比増を記録した。

図1 映像ソフト市場規模推移



※()内は前年比
※上記有料動画配信サービスには、有料放送局(WOWOWやスカパー!)会員やCATV契約者が追加契約無しでみられる見放題のVODや、ポータルサイトの有料付随サービスとしての見放題のVOD、あるサービスの有料会員になることの付随サービスとしての見放題のVODの視聴を含む。
※なお、市場規模算出に当たっては、購入、レンタル、有料動画配信を利用したと回答した人のそれぞれのサービスの利用料金を基に推計している。

2.セグメント別利用率・単価の推移

「有料コンテンツ利用者」は全体の43.1%。セル・レンタル市場は計測開始の2007年以降の続落となった。

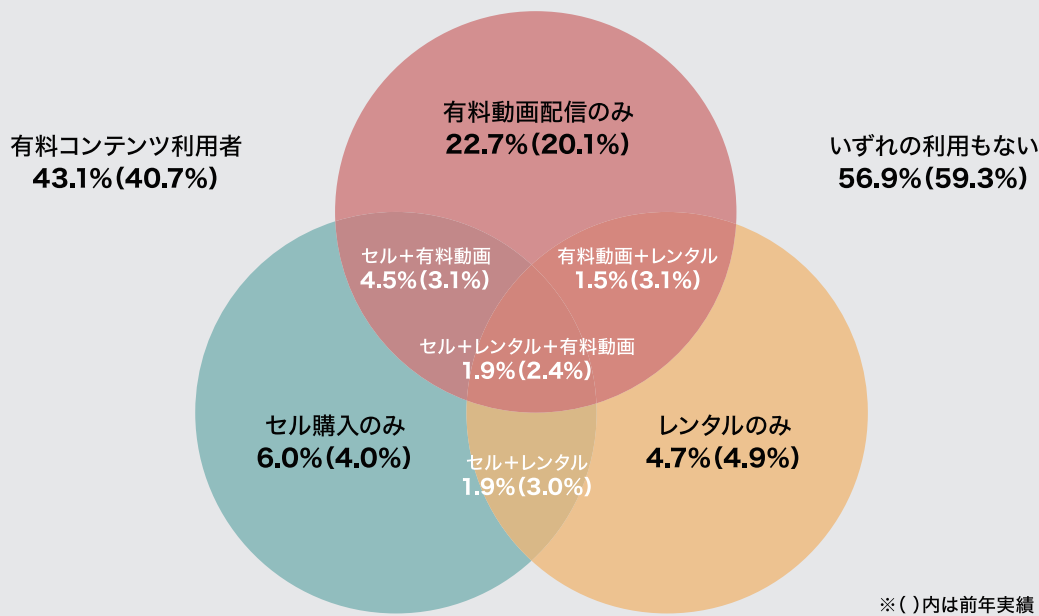
有料で映像ソフトを利用する「有料コンテンツ利用者」は全体の43.1%。有料動画配信市場が大きく躍進する一方で、セル・レンタル市場は計測開始の2007年以降の続落となった。

2023年1年間に、ビデオソフト購入、レンタル利用及び有料動画配信サービスのいずれかを利用した「有料コンテンツ利用率」は、全体で43.1%となり、2022年から2.4%程度の増加と

なった。セグメント別にみると、2023年のビデオソフトの購入率は10.1%、レンタルの利用率は10.0%、有料動画配信サービスの利用率は30.5%となった。

ビデオソフト、レンタル利用率が昨年よりも2~3%程度低下し、有料動画配信サービスの利用率2%程度のプラスとなっている。

図2 主要セグメント利用者の重なり



※()内は前年実績

セルおよびレンタルの利用率は3年連続で減少となったが、単価については増加傾向にある。ビデオソフトの購入単価は2022年の15,570円に比べ、42pts増の22,136円。レンタル単価は2022年の3,324円に比べ、63pts増の5,433円となった。ビデオソフトに関し、2023年は音楽(人気アイドルグループ作

品)、TVドラマ(人気アイドル主演作品)など高単価なソフトが軒並み好調であり単価を押し上げたとみられる。レンタルに関し、利用率が大きく低下していく中でライトユーザーがこのセグメントから離脱し、レンタルのヘビーユーザーが残った結果単価が大きく上昇したものとみられる。

図3 セグメント別利用率推移

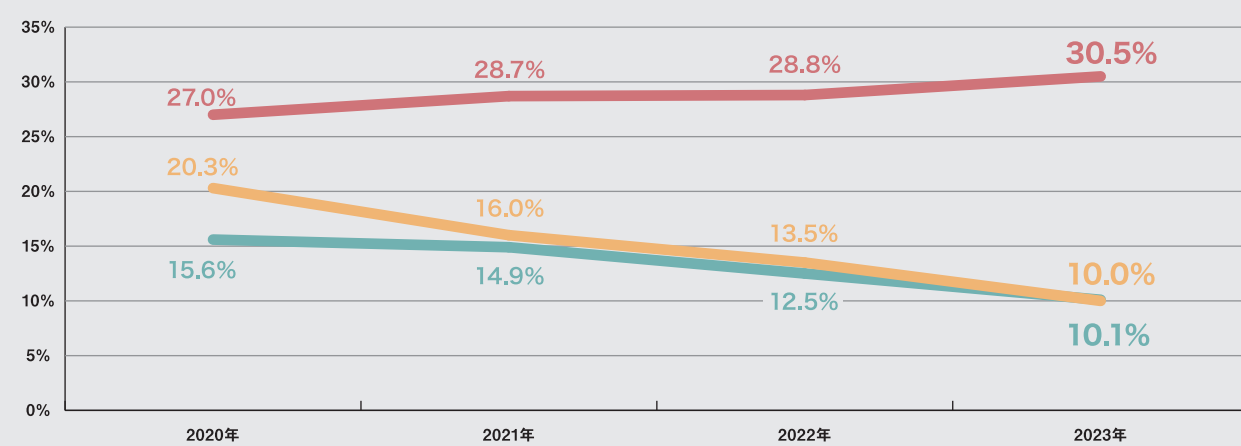
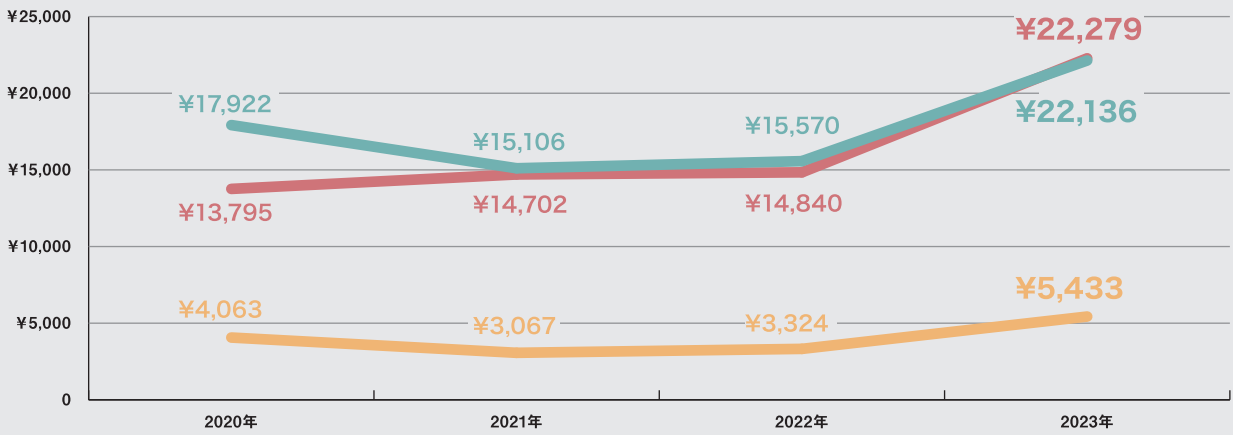


図4 セグメント別利用率推移



3.レンタル・セル・有料動画配信利用者サマリー

図5 各サービス利用者の性・年代・既婚比率

セル利用者



性別(男性率/女性率)
54.6%/45.4%

既婚率
38.0%

平均年齢
44.9 歳

レンタル利用者



性別(男性率/女性率)
64.8%/35.2%

既婚率
52.8%

平均年齢
44.4 歳

有料動画配信利用者



性別(男性率/女性率)
54.0%/46.0%

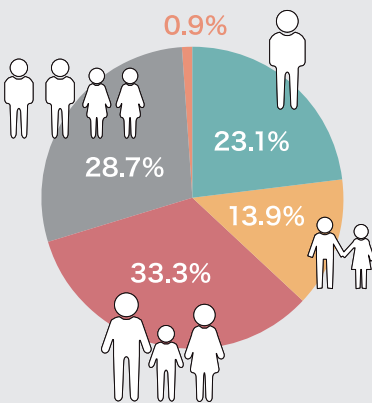
既婚率
49.9%

平均年齢
43.9 歳

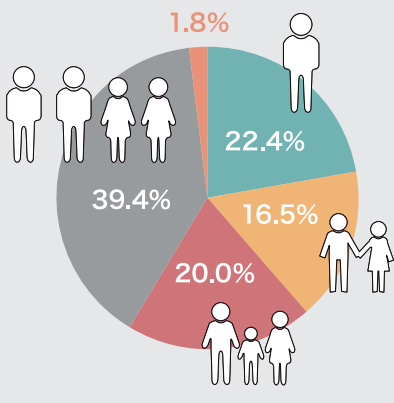
図6 同居家族

一人暮らし 配偶者とふたり 配偶者+子供 その他の家族 友人・知人

レンタル利用者



セル利用者



有料動画配信利用者

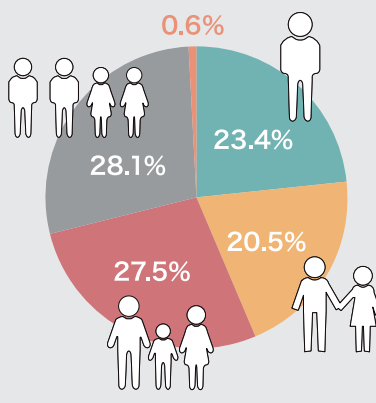
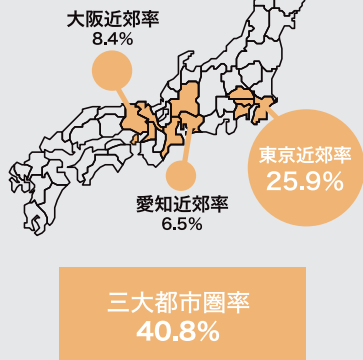
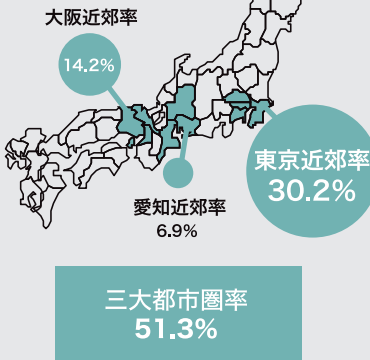


図7 各サービス利用者の居住地域

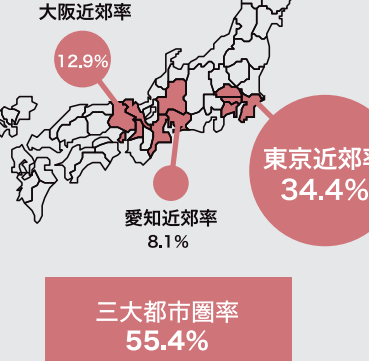
レンタル利用者



セル利用者



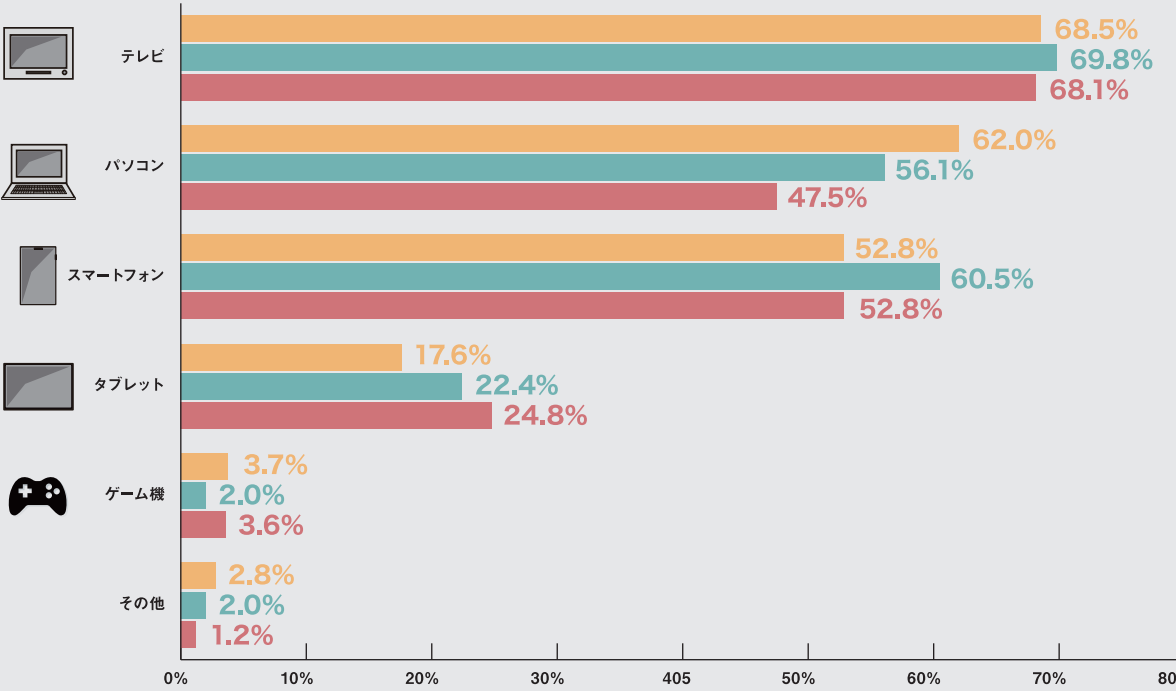
有料動画配信利用者



※東京近郊:東京、神奈川、千葉、埼玉 ※大阪近郊:大阪、京都、兵庫
※愛知近郊:愛知、岐阜、三重 ※三大都市圏は、上記の合算

図8 各サービス利用者の視聴環境

レンタル セル 有料動画



※各サービス利用者が動画を視聴する際にどのようなデバイスを利用しているか、を示す内容であり、
「実際にセルを何で見たか、有料動画配信を何で見たか」という質問ではありません



Relay essay

▶ vol.160

大橋 一貴 氏 (株式会社ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント 法務部) からのご紹介

山崎 麻衣 氏 東宝株式会社
エンタテインメントユニット開発チーム プロデューサー

「超円安ドル高の米国旅行記」

「この円安の時期に欧米旅行に行く人の気が知れない」と友人に言われながらも、昨年末から年明けにかけて約2週間ほど、アメリカ東海岸の旅に出かけたのでその旅行記を綴ります。

きっかけは昨年ワシントンD.C.勤務となった友人から「年末は日本に帰らずDCで過ごす」と言う連絡をもらい、せっかくなので遊びに行こう!と勢いで決めて即航空券購入。コロナもあり使っていなかったマイルで特典航空券を予約したのですが、びっくりするぐらい燃油サーチャージが高い!マイルで航空券は無料だったものの、かつて航空券を買うのと変わらないくらい燃油サーチャージを払いました。

いざ渡米し、ワシントンD.C.のダレス国際空港に到着。友人の迎えを待ちながら久々のアメリカの空気感にワクワクしていた最中、最初の衝撃が。水が高い…!!!キオスクのようなところで\$4.5、当時レートは1\$=145円くらいでしたのでざっくり計算でも650円…高っ!!!!と思いつつも渋々購入しました。友人と会い早速その話をしたら、友人は日常的にリユースのボトルを持ち歩いていて、基本的に家で浄水した水を常に持ち歩いており、水は減多に買わないと言っていました。(この後の旅行中はずっと最初に買ったペットボトルの容器をリユースし持ち歩きました。笑)

翌日はフロリダにあるWalt Disney Worldに行くべく、朝から飛行機でオーランド空港へ移動。現地の友人が空港まで迎えにきてくれたので一緒にランチに行くことに。ローカルで人気のRaising Cane’s Chicken Fingers(ケンタッキーのようなチキンサンドイッチがあるお店)に連れていってもらいました。セットで10ドルしないくらいでしたが、日本円にして約1400円くらいでしょうか…。日本円に換算した途端にダメージが…まあ安い方が美味しかったです。ホテル到着後、Disney World内にあるショッピング&レストランが集まるエリアのDisney Springsへ遊びに行きました。訪れたのは2018年以来でしたが、かなり規模が大きくなりお店が充実していました!驚いたのはエリア内の一等地にUNIQLOが大きく店舗を構えていたこと。UNIQLOの躍進

すごいなぁと感心。また巨大なDisney storeも敷地内にあるのですが、ここでも物価高を痛感。実は約10年前にWDWで働いていて暮らしていたのですが、その頃と比べて1.5〜2倍くらいの値段設定に感じました。物価高騰の衝撃に、さらに円安が加わり日本円に換算したら本当にとんでもない金額になるものばかりで、かつて感じられたローカルブランドのお店は安いって感覚もこの旅においては全く無く、そんなこんなで何も買わずにテイクアウトのピザとビールだけ買ってホテルに戻って就寝…。

ちなみに、パークに行くとパークエントランスにチケットの値段が掲出されているのですが、1Dayパスで1パーク大体\$95〜110、軽く1万円越えです。日本のディズニーリゾートも年々値上がりしていますがまだ安い方ですね。私たちは事前に3daysのパークホッパーチケット(1日に複数のパークに行き来できるチケット)を購入していたのですが、それもクリスマスシーズンということもあり、\$580(約85,000円)しました…。でもその分物価高を痛感しながらも遊びを満喫、全力で楽しみました。中でも新しいアトラクションのGuardians of the Galaxy: Cosmic RewindとStar Wars: Rise of the Resistanceは本当におすすめです!

その後はNYへ弾丸旅行でミュージカルを鑑賞したり、DCで美術館巡りなどして約2週間の旅を楽しみました。NY回りから悲しくなるので日本円に換算するのをやめました。笑ランチも外食をすると高級な店でなくても大体\$20-30くらいかかるのですが、2週間もいると金銭感覚は崩壊。帰国後、日本は本当に安くて美味しいものたくさんあることに改めて感激しました。帰国後最初に行ったスーパーのお弁当が夕方の値引きで390円になっていて、2.5ドル!?あまりの衝撃に思わず写真を撮ってアメリカの友人に送ってしまいました。

円安により以前の旅行の楽しみ方と少し変わりましたが、でもやっぱり旅行は楽しい!これからも好奇心を失わずに色々な国に飛び続けたいです。

日誌に見る協会の動き

【4月】			
2日	第438回定例理事会 (リアルとオンラインとのハイブリッド開催)	10日	2024年新入社員合同研修会1回目(銀座プロッサムにて開催)
3日	マーケティング委員会	12日	第44回JVA懇親ゴルフコンペ(高坂カントリークラブにて開催)
5日	権利者団体対応委員会 著作権部会	15日	2024年新入社員合同研修会2回目(銀座プロッサムにて開催)
8日	デジタル配信部会幹事会(オンライン開催)		マーケット調査委員会/デジタル配信部会 (市場規模マーケティングチーム)
9日	第331回総合連絡委員会(書面審議)		「映像ソフト市場規模及びユーザー動向調査」合同ミーティング
25日	第333回業務部会幹事会(オンライン開催)		

【5月】			
7日	第439回定例理事会 (リアルとオンラインとのハイブリッド開催)	13日	デジタル配信部会(オンライン開催)
8日	マーケティング委員会	14日	第332回総合連絡委員会(書面審議)
10日	著作権部会(書面審議)	23日	第334回業務部会幹事会(オンライン開催)
		29日	総務人事委員会(オンライン開催)

【6月】			
4日	2024年度通常総会 第440回定例理事会	11日	第333回総合連絡委員会(書面審議)
5日	マーケティング委員会	13日	消費者委員会
7日	権利者団体対応委員会 著作権部会(書面開催)	20日	第335回業務部会幹事会(オンライン開催)
10日	デジタル配信部会幹事会(オンライン開催)	24日	デジタル配信部会 会長 副会長報告会 (ポニーキャニオンにて開催)

後 編
記 集

先日、部屋のカーテンを洗濯しました。花粉やホコリを吸着してくれる機能性付きの遮光カーテンは、お値段以上の商品を扱っている家具店で購入して丸2年お手入れをしていませんでした。

深く考えず洗濯機を回したため、洗濯が終わってから濡れた分厚い遮光カーテンを干す場所がないことが判明。結果、びしょびしょのカーテンをそのまま元の場所に戻して自然乾燥させました。丁寧な暮らしとは無縁ですが今日も平和です。(I)